

にのみや学園通信

R6.11.29
第19号

ラディアンを彩る中学生の力作

10/29(火)~11/17(日)

芸術の秋。にのみや学園の両中学校では、伝統ある文化祭「汐鳴祭(二宮中)」と「秋麗祭(二宮西中)」が開催され、迫力ある合唱をはじめ、今年もたくさんの芸術作品が展示されました。

教科としては、小学校の図画工作から中学校になると美術・技術へと変わり、来場された保護者の皆様も、きっと子どもたちの成長を感じる機会になったことと思います。

特に、文化祭に向けて制作された「スタンドグラス(二宮中)」と「切り絵(二宮西中)」は、両校の伝統的な取り組みとなっていて、鮮やかな色彩と繊細なデザイン、また、バラエティに富んだ数々の力作は、どれも見ごたえがあるものでした。

「この力作を学校内の展示だけにするのはもったいない!」「子どもたちがすくすくと育っていることを地域の方々に広めたい!」という企画が急遽浮上し、今年は試行的ににのみや学園中学生の作品がラディアンを彩ることになりました。

展示した期間、ラディアンでは二宮町文化祭やふるさとまつりが開催されていて、多くの来場者たちがそれぞれの作品の前で足を止めて見入る姿が印象的で、また、ラディアンの窓口には「中学生ってすごいね!」「こんな素晴らしい作品をこの期間だけの展示とするのは残念」など、たくさんのご意見が寄せられたそうです。

また、作品は図書館の窓と県道側2階の大きな窓に展示され、夜8時までライトアップされたことから、暗闇の中、幻想的に浮かび上がるスタンドグラスや切り絵は、ラディアンの前を通る多くの方々の目を引くものとなり、にのみや学園の子どもたちがすくすくと育っていることが、日頃から地域で見守ってくださっている方々に伝わるとてもよい機会となりました。

この力作は、この後にのみや学園の各小学校にも飾る予定になっていますが、小学生からも「中学生ってすごい!」「私もいつか作ってみたい!」という声が、今から聞こえてきそうです。

今後も、小中の連携や学校の枠を超えた取り組みを通して、子どもの健やかな成長につなげていきたいと思っています。



県道側窓 昼



県道側窓 夜



図書館内

感想等はこちらのフォームをお願いします。

にのみや学園通信 HP

<https://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/0000000929.html>

